

「未来をつくる図書館」について、一緒に考えませんか？

オープン・プラットフォーム会議 vol.2

日時：2019年7月20日（土）15:00～17:00（予定）

会場：ビーコンプラザ国際会議室 ※できるだけ公共交通機関をご利用ください。

参加費：無料 / 事前申込が必要（定員 300 人）

申込方法：本紙裏面にある申込表の内容を、電話、FAX、メールのいずれかの方法でお申し込みください。

申込締切：7月17日（水）まで。 ※いただいた個人情報は、本事業の目的以外には使用しません。

※終了後、関係者との交流会（有料、定員 40 人）を行います。ご希望される場合は、申込書に「交流会参加」と記載願います。



1. オープン・プラットフォーム会議とは

オープン・プラットフォーム会議は、新しい図書館等の計画のプロセスを市民と共有し、具体的に关わるイメージやビジョンを描く公開型ミーティングです。

今回は、岩手県・紫波町図書館の司書として、市民に頼られる図書館運営を実践されている、手塚 美希さんをゲストにお迎えし、別府市の未来をつくる図書館のあり方を話し合います。



紫波町図書館 主任司書 手塚 美希さん

人口 3.3 万人という小さなまちで、農業支援やこどもと本をつなぐ活動など、特徴的な図書館サービスで年間 20 万人もの人が訪れ、地域コミュニティの核となっている紫波町図書館。日本の優れた図書館を賞する Library of the Year2016 で優秀賞を受賞するなど、これからの図書館のロールモデルとなっています。図書館という枠を超えて、司書が地域の情報や人とつながりをつくる、地域と図書館をつなぐ図書館が目指すビジョン、地域におけるこれからの図書館の役割について、お話いただきます。

申込・問合先：別府市教育庁社会教育課

TEL:0977-21-1587 FAX:0977-22-5100 MAIL:lle-be@city.beppu.lg.jp

主催：別府市教育委員会 運営協力：株式会社 OpenA

オープン・プラットフォーム会議 vol.2

会議プログラム 「未来をつくる図書館とは？」

図書館は、ただ本を借りて読むための場所ではなくなってきました。図書館には、子どもから高齢者まで、さまざまな世代の人たちが集まってきました。子どもたちの学びの場、市民活動の場、地域コミュニティの核、地域の課題を解決する場、チャレンジを支援する場など、まちの未来をつくる拠点となりえます。

今回のテーマは「未来をつくる図書館とは？」です。

基調講演 40分	紫波町図書館 主任司書 手塚 美希 さん 秋田県出身。2010年7月、紫波町企画課公民連携室に図書館専門嘱託員として採用され、紫波町図書館の立ち上げから携わり、2012年8月31日の紫波町図書館開館から司書として勤務しています。本年6月、世界最大の図書館関連団体のイベント「米国図書館協会年次総会 2019」で取組みを発表したところです。
--------------------	---

ディスカッション 60分	会場からの意見・質問を収集し、それを元にディスカッションします。 モデレーター：OpenA 馬場 正尊 ゲスト：紫波町図書館 主任司書 手塚 美希さん ----- 松本記念児童図書館「おじいさんの杜」館長 高橋伸子さん 子どもに本を手渡す活動を、34年の長きにわたり続けている。 現在は別府市新図書館等整備基本計画策定委員会委員。 ----- 宇佐市民図書館司書 島津芳枝さん 開館当時から、児童サービスの担当であり、現在では医療健康情報コーナーの開設に携わるなど、課題解決（医療・ビジネス）支援を担当している。 日本図書館協会認定司書。ビジネス支援図書館推進協議会会員。
------------------------	--

※プログラムは変更になる場合があります。

※終了後、関係者との交流会（有料、定員40人）を行います。ご希望される場合は、申込書に「交流会参加」と記載願います。

申込表

氏名	
所属 [会社 / 団体 / 学校名]	
参加人数	
連絡先	Tel: Mail:

申込・問合せ先：別府市教育庁社会教育課

TEL:0977-21-1587 FAX:0977-22-5100 MAIL:lle-be@city.beppu.lg.jp

主催：別府市教育委員会 運営協力：株式会社 OpenA